事例No.	714
公表年度	H30
団体の属性	一般市
団体名	富山県小矢部市

事例区分	公共施設管理

タグ	・公共施設等総合管理計画 ・公共施設活用 ・教育・子育て

事例種類	公共施設等総合管理計画に基づく公共施設マネジメント

事例内容・タイトル

統合こども園整備事業（集約化・公共施設最適化事業債・公共施設等適正管理推進事業債）

出典

公共施設最適化事業債を活用した先進事例

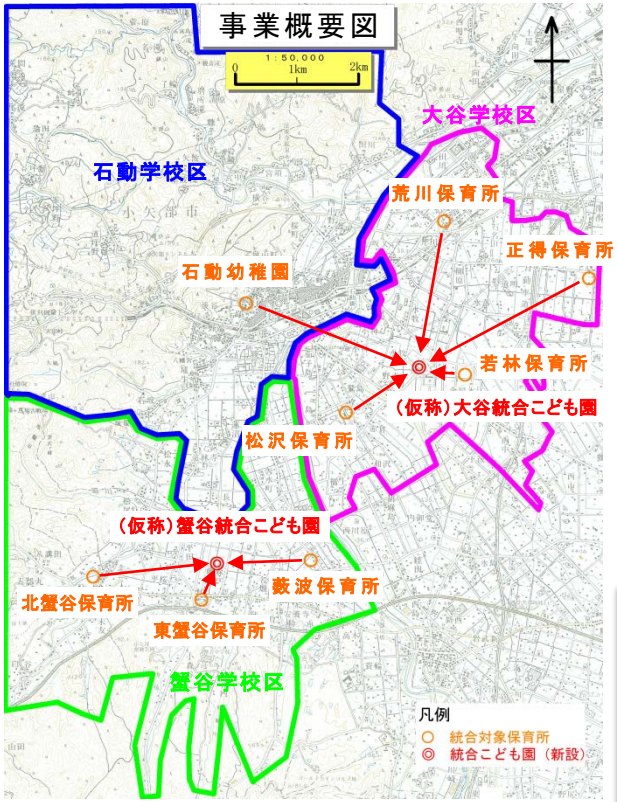
富山県小矢部市（人口3.0万人）

統合こども園整備事業

事業の概要

児童数の推移や新たな保育サービスの要望に対応するため、石動（いするぎ）・大谷（おおたに）学校区に存在する5保育所等を1つに、蟹谷（かんだ）学校区に存在する3保育所を1つに統合し、子育て支援センターを併設したこども園を整備する。

事業のポイント



（仮称）大谷統合こども園



○松沢保育所
○正得保育所
○荒川保育所
○若林保育所
○石動幼稚園

集約化 → （仮称）大谷統合こども園

延床面積：3,073㎡→2,633㎡

（仮称）蟹谷統合こども園



○北蟹谷保育所
○薮波保育所
○東蟹谷保育所

集約化 → （仮称）蟹谷統合こども園

延床面積：1,879㎡→1,826㎡

機能追加・・・新統合こども園に子育て支援センターを新たに併設
延長保育、土曜保育、休日保育、病児保育（体調不良児対応型）の保育サービスを拡充

住民理解・・・「小矢部市立幼稚園及び保育所統廃合・民営化等推進委員会の最終答申」を踏まえ、既存施設では対応困難だった保護者ニーズについて、統合により開園日の追加等保育サービス等の拡充が可能となることを、住民・保護者への説明会等を通じ理解を得て実施

事業の効果

○ 新たに子育て支援センターを併設するとともに、多様な保護者ニーズに応えられる保育サービスを提供する。
○ 複数地区に分散していた施設の集約により、維持管理・更新費用を抑えることができる。